

～令和5年度飛騨市公民館講座開催レポート 第8号～

【みんなの社会科見学 開催♪】

10月28日(土)に、関西電力株式会社を講師として「みんなの社会科見学」を開催し、14名が参加しました。

今回のテーマを「宮川水系の水力発電の歴史や仕組み」とし、前半は座学でお話を聞いて、後半は坂上ダムに新しく建設中の新坂上発電所の工事現場へ見学に行き実際の様子を見て学びました。

前半は古川町公民館で、宮川沿いにあるダムや発電所の歴史について説明いただきました。また、参加者のみなさんがずっと疑問に思っていた「なぜこの地域なのに関西電力管理なのか」についても説明され、スッキリした様子も見られました。また、水力発電の仕組みについても解説していただきました。水力発電は水の力で発電するため、純国産の再生可能エネルギーであることや短時間で起動停止ができるため電力の需要の変化に即対応できることから環境維持にも役立つということも教えていただきました。更に、この後訪れる坂上ダムと現在工事中的の新坂上発電所についての概要や工事進捗について説明いただきました。映像や完成予想図も活用しながら説明いただき、この後実際に見学する際の予習となりました。

後半はバスに乗り、宮川町にある坂上ダムと新坂上発電所の工事現場へ見学に行きました。水をせき止めて点検するときを使う鉄の扉の大きさやダムに溜まったゴミを取り除く装置が実際に動いているところを目の当たりにして驚いている様子でした。

受講生からは、「座学だけでなく見学などの体験があつてよかった」「地元の資源開発に関する話から、水力発電の重要性や将来性を実感した」「身近な知らないことがたくさんあると分かった」と感想をいただきました。

